

北海道医史学研究会設立総会

平成五年七月二十四日、北海道医史学研究会が発足した。本道における医史学研究は昭和六十一年に「札幌医史学研究会」が設立され、研究家の交流が行われてきたが、例会を重ねるうちに全道的な組織に発展させようという気運が高まり、吉田信（道医会長・日医理事）・島田保久（札幌副会長）と札幌医史学研究会幹事等が中心となり、その準備が進められてきた。設立総会には五十三名（入会申込者六十二名）が出席した。ここで特筆すべきは、日本医史学会蒲原宏理事長の祝辞を頂いたこと（酒井シヅ先生代読）記念講演（歴史からみた患者と医療者）に酒井シヅ教授をお迎えできたことである。

北海道医史学研究会役員は左の通りである。

会長 吉田信 代表幹事 島田保久 幹事 上埜光紀・上田智夫・遠藤正之・笠井行雄・片岡是充・方波見康雄・高下泰三・多米豊・津田晴美・山岸喬・牧田憲太郎・長瀬清・藤田平治郎・沢田守・横田一郎 監事 浜本淳二・吉沢逸雄 相談役 犬山征夫・菊地浩吉・千葉峻三・中川昌一・並木正義・

本間行彦 顧問 小竹英夫・酒井シヅ・珠玖捨男・松木明知
 なお、十二月四日に北里研究所附属東洋医学総合研究所
 長・大塚恭男先生をお迎えして「古方派医学の伝統」という
 演題で学術講演会を開催することになっている。

（島田 保久）

「高松宮記念ハンセン病資料館」の開設

「高松宮記念ハンセン病資料館」（以下「資料館」）は、藤楓協会（ハンセン病救護事業団体、故高松宮殿下は初代総裁）の創立四十周年記念事業の一つとして開設された。

「資料館」に展示されている資料のすべては、ハンセン病をめぐる偏見と差別の具現として、患者自身が意味づけたが、療養所とは名ばかりの頃に、患者が患者を看取った不条理や、懲戒検束規定を悪用した非人道的な重監房拘禁などの無惨さが浮彫りされている。しかしこれほどの限界状況に置かれながら、絶望を超えて生み出された数多の芸術作品を前にして、見る人はその質の高さに多大な感銘を受けることであろう。



特定な疾患に対する偏見や差別は、今エイズについてうるさいが、「資料館」の存在はその警鐘として意義あるものと確信する。

（運営委員会・成田 稔）

〈所在地〉東京都東村山市青葉町4・1・13 〈交通〉西武池袋線清瀬駅より久米川駅行バス、または西武新宿線久米川駅より清瀬駅行バスにて多摩研前下車 〈開館日時〉月・金曜日及び祝祭日を除く毎日、午後一時より四時まで 〈入場料〉無料

例会抄録

中世ヨーロッパの衛生思想 six non naturals
とナイチンゲールの看護思想について

平尾 真智子

一、はじめに

看護の本質とは何かを探究する場合の一つの手がかりとして、ナイチンゲールの看護思想を分析するという手法がある。彼女の著書『看護覚え書』には看護の基本的な原理として、新鮮な空気、水、採光、暖かさ、静かさ、適切な食事について述べられており、その内容は、中世以来 six non naturals という用語で伝えられてきた思想と非常によく似ている。この six non naturals とは、六つの衛生条件というほどの意味で、その内容は空気、運動、睡眠、飲食、排泄、情動となっている。これらは毎日の生活のなかで現実的に人間の健康または病気を決定する因子である。

ナイチンゲールの他にもアメリカの看護実践家ヘンダーソンやロイの看護理論、そして看護の方法としての基礎看護技術の内容の構造を分析してみると six non naturals の考え方に通じるものがある。そのため six non naturals についての研究は、看護の本質の探究につながる重要な意義をもつといえる。

二、six non naturals のルーツ

ヒポクラテスの治療の中心は、食事その他のこまかい配慮に基づく養生法にあつた。もちろん彼は技術的な治療を無視したわけではないが、養生法には注意を怠らなければ、彼が人の本性と呼ぶところの自然治癒力が発動して病気は回復に向かうというのがヒポクラテスの医学の軸をなす考え方であつた。

そのヒポクラテスの医学を学んだガレノスは、健康と病気とその中間の状態を必然的に維持する原因というものを考え、それらを適度にあたえることが健康であり、不適切に与えることが不健康であると考へていた。non naturals はガレノスの著書『医術』、『健康の保持について』、『初心者のための脈拍の本』のなかで取り上げられている。

アラビア中世の医学で広く用いられたヨハンニチウスの『ガレノスの小治療学入門』の内容は、医学は理論と実践とからなり、このうちの理論は、naturals (生理学)、non naturals (衛生学)、contra naturals (病理学) から構成され、実践は non naturals の六つのことからの調整、薬物、外科からなつ